

11月の報徳っ子

11月は、秋の実りを味わったり、遊びを通して更に友達とのつながりを深めたりしました。子どもたちが育て、収穫したサツマイモを焼き芋にして、幼稚園の子どもたちみんなで食べました。子どもたちが日頃楽しんでいる遊びを表現遊びの中に取り入れ、年長児は生活発表会として家の人に見てもらいました。年少児は、そこから刺激を受け、家の人に見てもらおうことを楽しみに遊びに取り組んでいます。

①



②



〈サツマイモパーティー〉

- ① みんなでサツマイモを丁寧に洗います。
- ② キッチンペーパーで包み、濡らしたらアルミホイルできっちり包みます。
- ③ 焼き網の上に重ならないように乗せます。
- ④ 炭火の上に網ごと乗せたら、蓋をして待ちます。



③



④



ホクホクの焼き芋に舌鼓。みんなで食べるとおいしさも倍増！

〈生活発表会〉

5歳児年長組は、『おしおのぼうけん』のおはなしを土台に、4歳児年少組は『てぶくろ』のおはなしを土台に、日頃遊んでいる遊びを取り入れ、一つのお話しにまとめていきました。遊びを進めていく中で、必要なもの考え作ったり、友達や先生と相談したり、時には失敗することもあり、試行錯誤しながら、創り上げていくお話は、世界に一つだけの物語になっていきます。



〈交流〉

保育園の子が遊びに来てくれたり、1年生の秋祭りに招待してもらったりして、幼稚園だけでは出来ない経験をすることができ、遊びにもいかされています。



ブロック遊びは、工夫したり考えたりしながら、遊びを広げています。砂場では、力をあわせて深い穴を掘り、いつの間にも息がなくなっていきます。相撲大会を楽しみに日々、友達と取り組みをする子もいて、子どもたちの遊びは、面白さいっぱいです。